

令和7年度第1回 広島市水道モニターアンケート 集計結果

広島市の水道水について	Q3 ～Q12	P.2
水質管理について	Q13～Q16	P.5
水道水源の保全について	Q17～Q21	P.6
広報について	Q22～Q27	P.8
給水装置について	Q28～Q31	P.11
水道事業説明資料について	Q32～Q37	P.13
水道事業に関するご意見、ご要望	Q38	P.15
ご質問に対する回答		P.19

広島市水道局企画総務課

1 アンケートの概要

(1) 目的

広島市水道局では、本市水道モニターを対象に、水道事業に対する認知度を調査するとともに、ご意見・ご要望をお聞きするために、令和7年度に2回のアンケートを実施します。
この度、第1回のアンケートを実施しましたので、集計結果を公表します。

(2) 内容

水道事業に対する意識調査及び各種取組に対する評価等

(3) 対象

広島市、安芸郡府中町・坂町に在住し、広島市の水道事業から給水を受けている満18歳以上(令和7年4月1日現在)の令和7年度広島市水道モニター100名
※ 平均年齢47歳(令和7年4月1日現在)、男性34名、女性66名

(4) 実施方法

電子調査(インターネット利用)

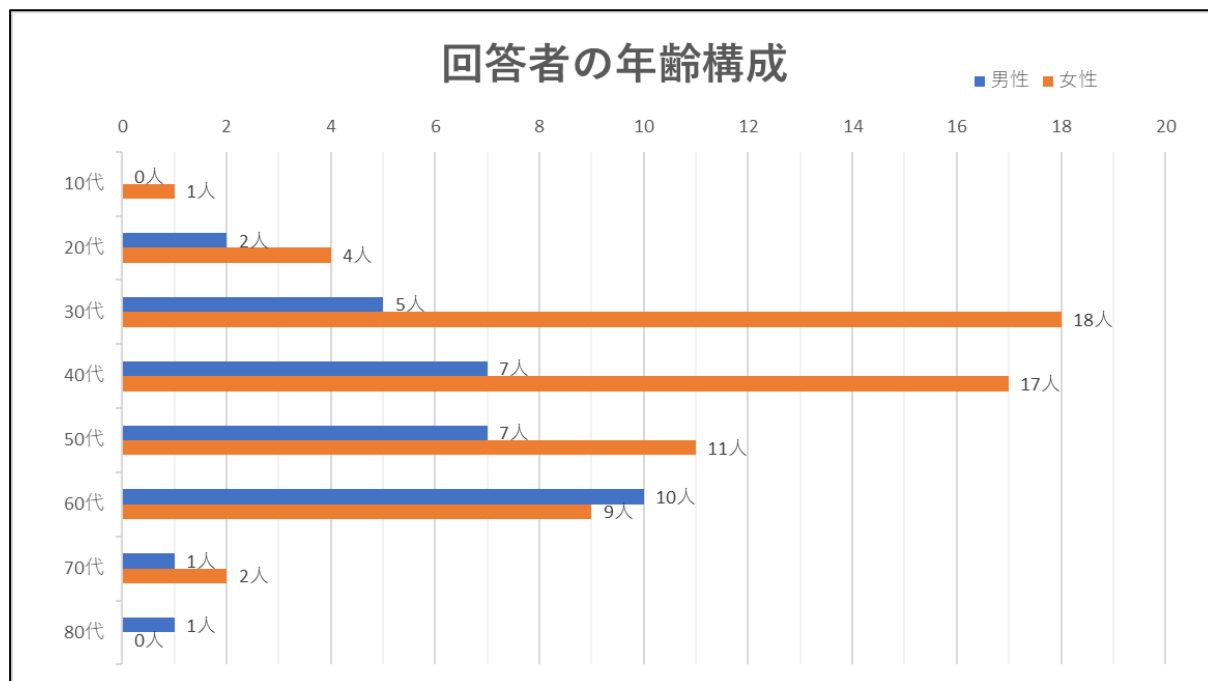
(5) 実施期間

令和7年7月30日(水)～令和7年8月31日(日)

(6) 回収結果

有効回収95名(回収率95.0%)

(平均年齢48歳(令和7年4月1日現在)、男性33名、女性62名)



2 アンケート結果

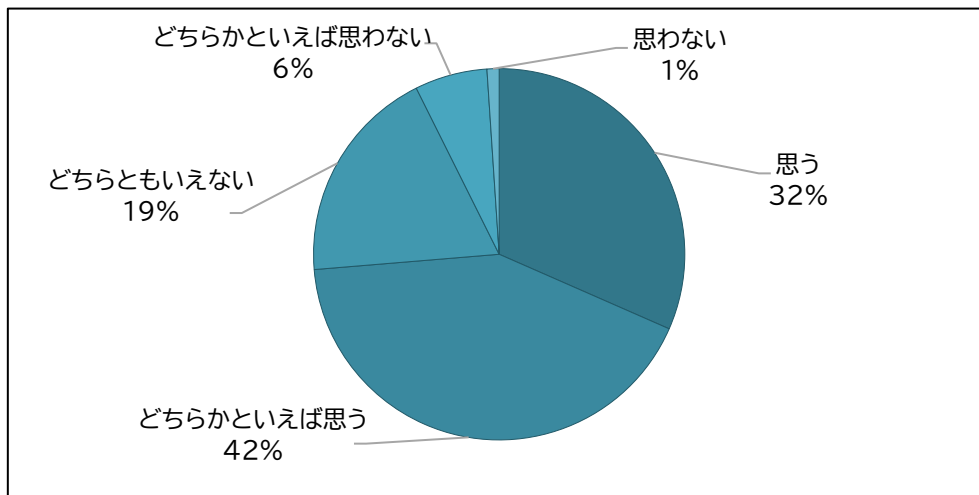
Q1 お名前

Q2 メールアドレス・住所・電話番号の変更

Q3 Q3からQ12は、広島市の水道水についておたずねします。

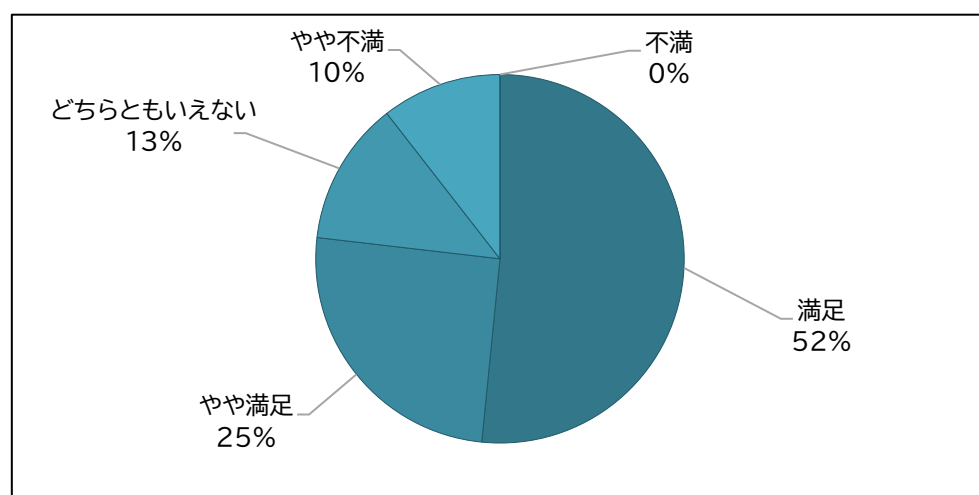
水道水をおいしいと思えますか。 【回答者数 95 名】

○水道水をおいしいと「思う」または「どちらかといえば思う」と回答した方が全体の74%を占めており、多くの方が水道水をおいしいと感じています。一方で、「思わない」または「どちらかといえば思わない」と回答した方は7%にとどまっています。また、「どちらともいえない」と回答した方は19%となっています。



Q4 水道水のにおいについてお答えください。 【回答者数 95 名】

○水道水の「におい」について、「満足」または「やや満足」と回答した方が全体の77%を占めており、多くの方が良好と感じています。一方で、「やや不満」と回答した方は10%、「どちらともいえない」と回答した方は13%となっています。

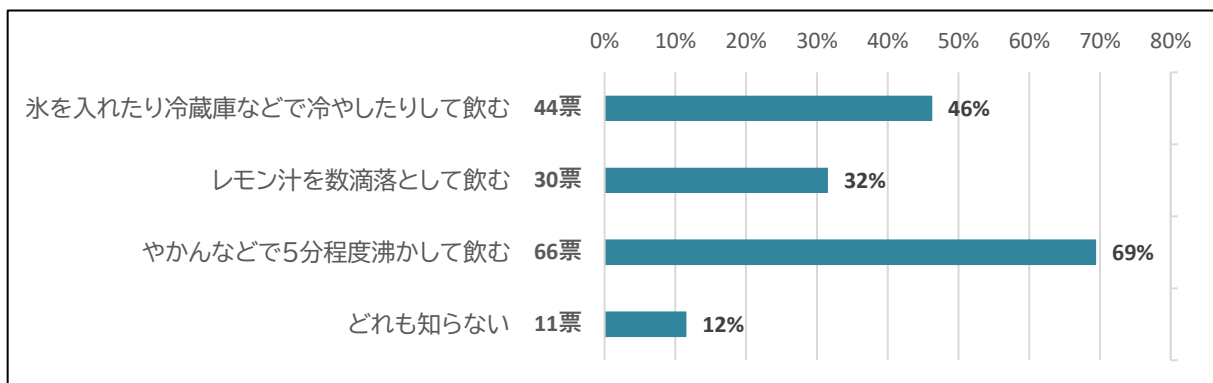


Q5 次に掲げるのは水道水をよりおいしく飲むための方法です。

ご存じのものを選んでください。(複数回答可) 【回答者数 95 名・回答数 151】

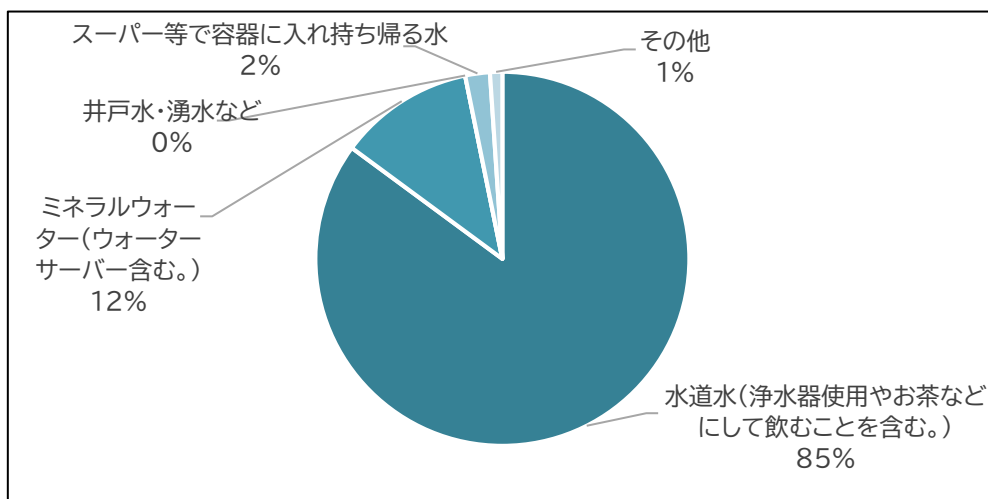
○水道水をよりおいしく飲むための方法として、「やかんなどで5分程度沸かして飲む」を知っ

ている方が69%と最も多く、一方で、「どれも知らない」と回答した方は12%にとどまっています。



Q6 ご家庭での飲み水は主に何を使用されますか。 【回答者数 94 名】

○ご家庭での飲み水は、「水道水（浄水器使用やお茶などにして飲むことを含む。）」を使用していると回答した方が85%と最も多くなっています。

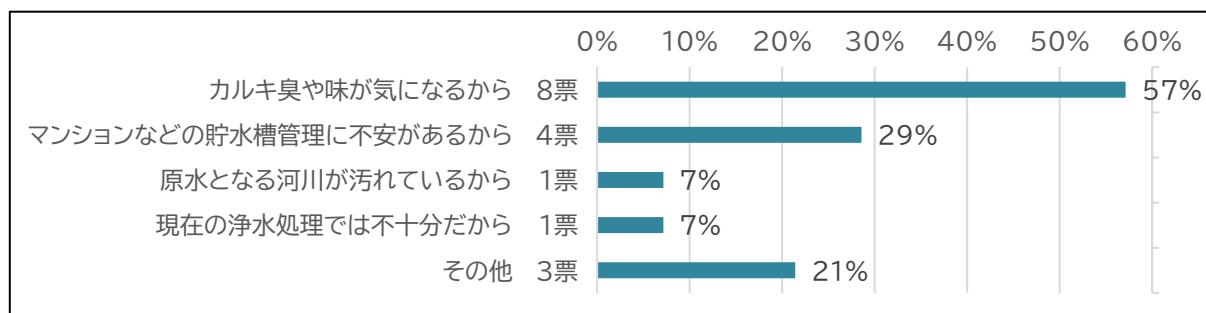


**Q7 Q6で「その他」と回答された方の家庭での飲み水
・（回答なし）**

Q8 Q6で、ご家庭での飲み水は主に「水道水」以外と答えた方におたずねします。

水道水を使わない理由は何ですか。（複数回答可） 【回答者数 14 名・回答数 17】

○水道水を使わない理由としては、「カルキ臭や味が気になるから」が最も多くなっており、次に、「マンションなどの貯水槽管理に不安があるから」という理由が続きました。

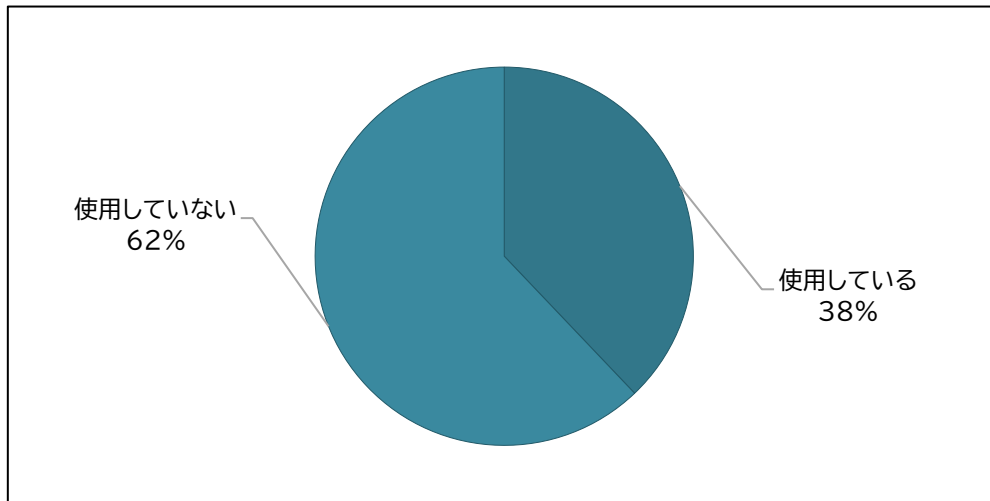


Q9 Q8で「その他」と回答された方が水道水を飲み水に使わない理由

- ・広島市の水道水について安心出来る情報がないから。(よく知らないから)
- ・浄水器経由※で無料だから。※「スーパー等で容器に入れ持ち帰る水」と回答された方

Q10 ご家庭で浄水器を使用されていますか。 【回答者数 95 名】

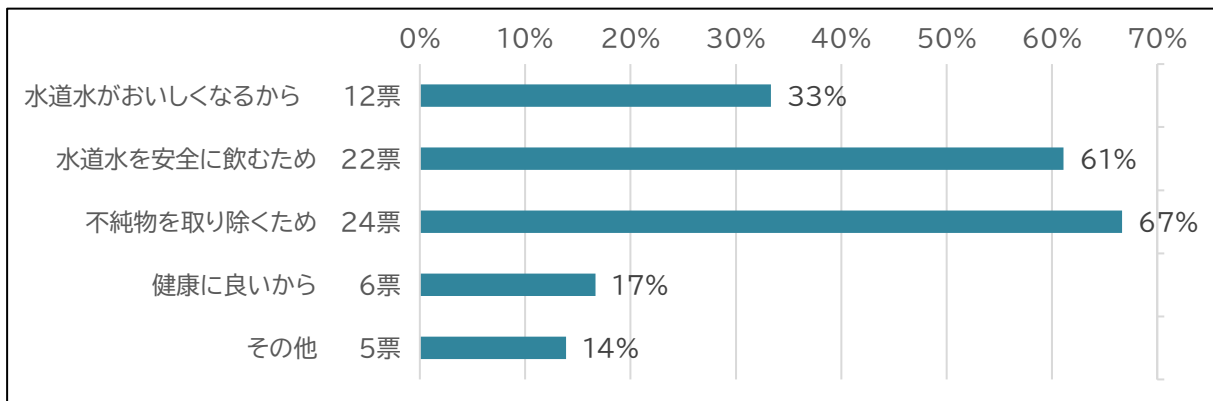
○家庭で浄水器を「使用している」と回答した方は38%となっています。



Q11 Q10で、ご家庭で浄水器を「使用している」と答えた方におたずねします。

浄水器を使用する理由は何ですか。(複数回答可) 【回答者数 36 名・回答数 69】

○浄水器を使用する理由としては、「不純物を取り除くため」が最も多く、次に、「水道水を安全に飲むため」という理由が続きました。



Q12 Q11で「その他」と回答された方が浄水器を使用する理由

- ・●●●還元水を強くお勧めされたから。
※企業名・商品名は伏字で記載しています。
- ・美味しくミネラルも補給して飲みたいから。
- ・マンション購入時に付属していたため。
- ・浄水機能つきサーバー使用しています。水道水を冷やして美味しく飲むためです。
炊飯や調理には普通に水道水を使用します。

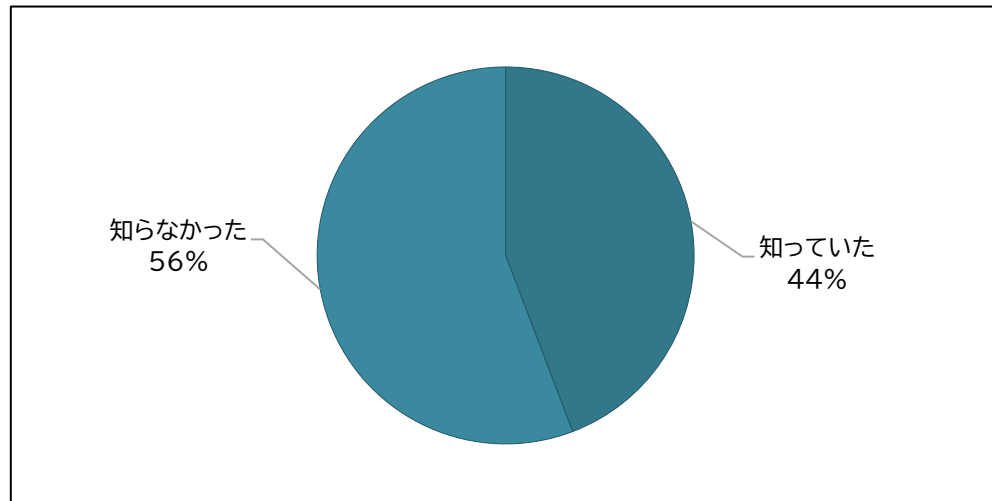
Q13 Q13からQ16は、水質管理についておたずねします。

水道水は51項目の水質基準を満たすよう法律（水道法）で定められています。また、27項目の水質管理目標設定項目について監視することが求められています。

ご存じでしたか。 【回答者数 95 名】

（水道局では安全でおいしい水道水をお届けするため、これらの検査項目を厳しくチェックしています。）

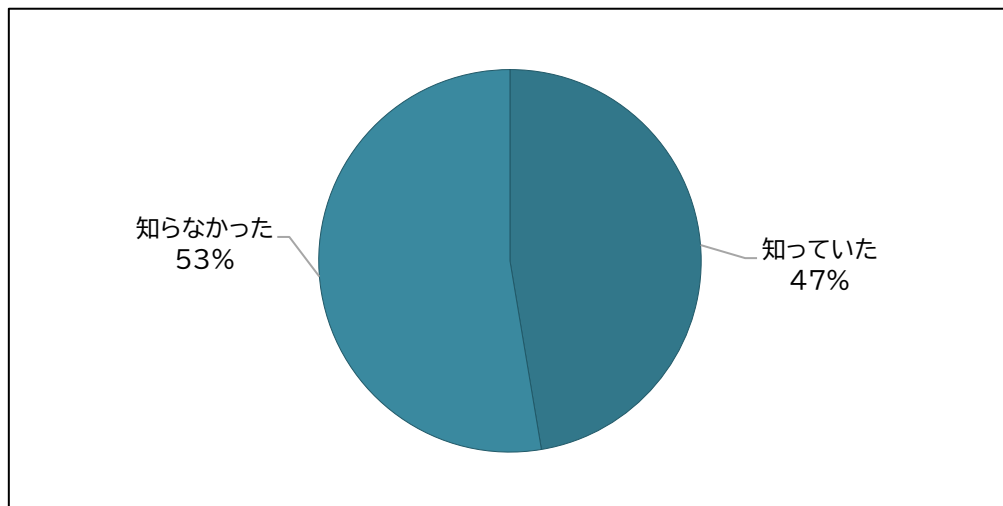
○法律（水道法）で定められている検査項目を厳しくチェックしていることについて「知っていた」と回答した方は44%となっています。



Q14 水道局ではダム貯水池や川などの水源や浄水場をはじめ市内全域で、定期的な水質検査や24時間体制の水質管理を行っています。

ご存じでしたか。 【回答者数 95 名】

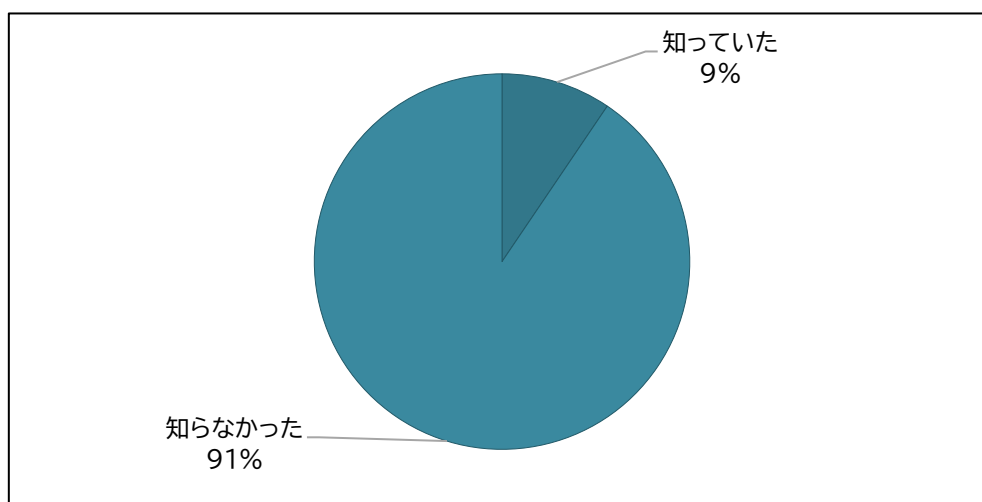
○水道局では定期的な水質検査や24時間体制の水質管理を行っていることについて「知っていた」と回答した方は47%となっています。



Q15 本市では、年度ごとに水質検査計画を策定してホームページ等で公表し、内容についてお客さまからご意見をいただいた上で、次年度の検査計画の見直しを行っています。ご存じですか。 【回答者数 95 名】

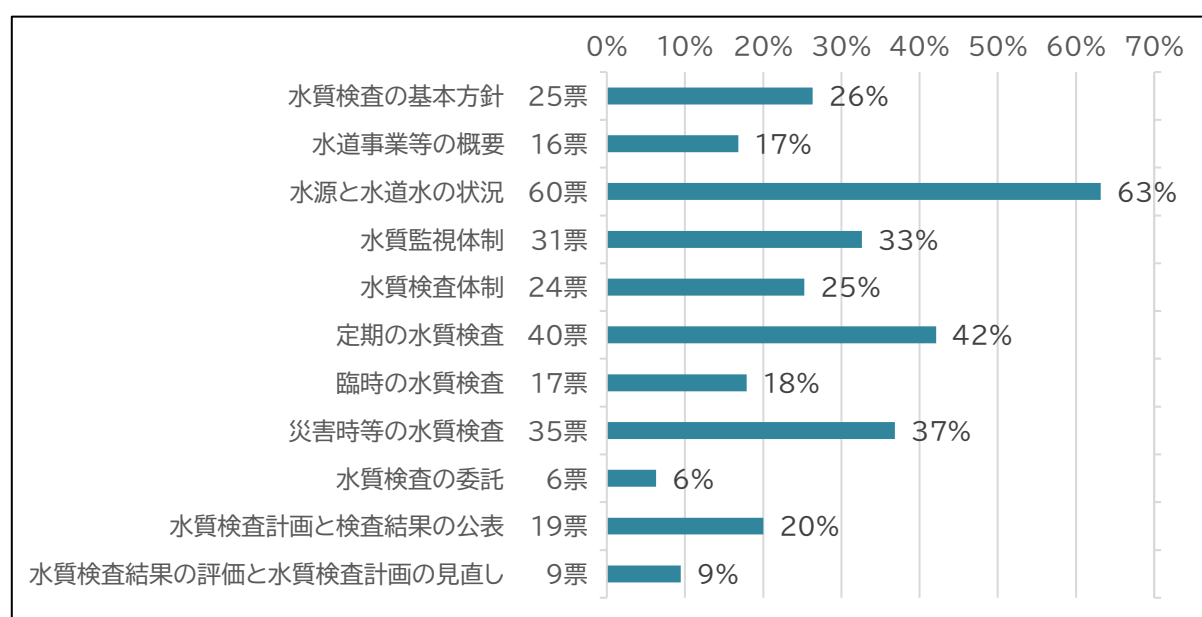
○年度ごとに水質検査計画を策定し、お客さまのご意見をいただき、次年度の水質検査計画に

反映していることの認知度は9%と、非常に低い結果でした。



Q16 アンケートの前にご覧いただきました「令和7年度水質検査計画」の中で、特に関心があった項目を選択してください。（複数回答可） 【回答者数 95 名・回答数 282】

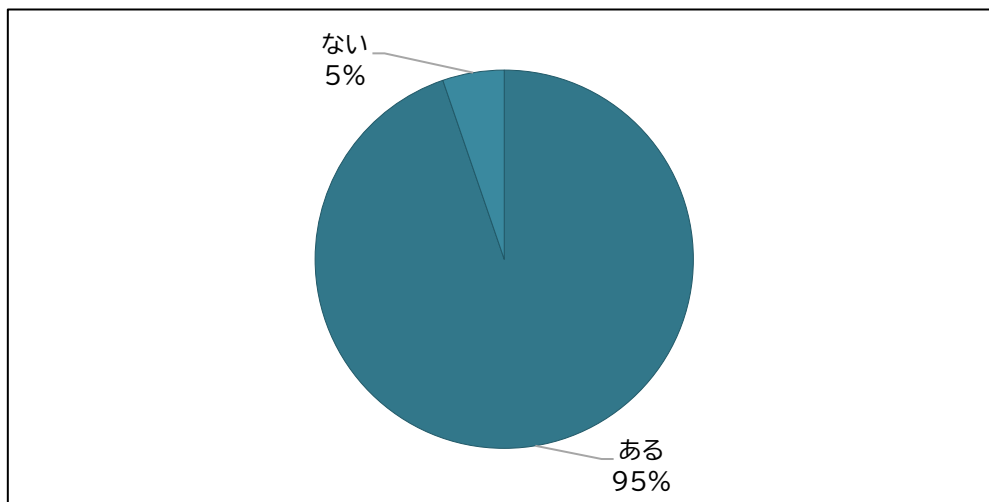
○「令和7年度水質検査計画」の中で関心があった項目は「水源と水道水の状況」が63%と最も多く、次に「定期の水質検査」が42%となっているなど、水源の状況や水質検査の体制への関心の高さがうかがえました。また、「災害時等の水質検査」が37%と、平常時のみならず、災害発生時においても水質検査への関心が高いことがうかがえます。



Q17 Q17からQ21は、水道水源の保全についておたずねします。

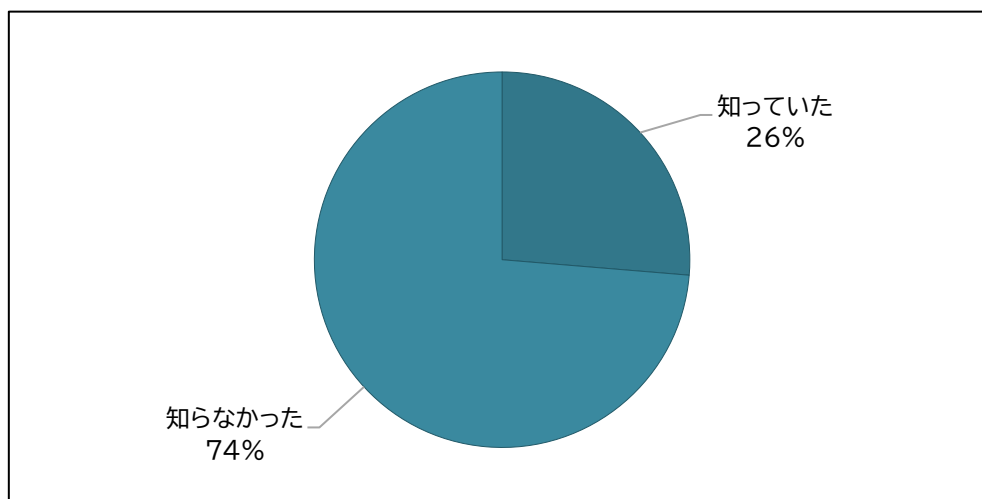
水源及び水源水質の保全について関心がありますか。 【回答者数 95 名】

○水源及び水源水質の保全について関心が「ある」と回答した方は95%となっており、関心の高さがうかがえます。



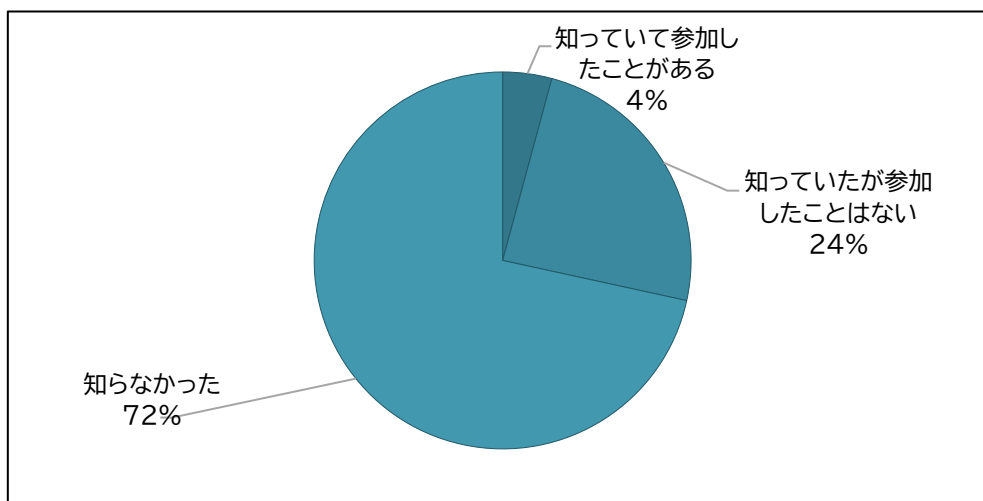
Q 1 8 水道局では水源保全に取り組むことを目的とし、廿日市市吉和地区に「太田川源流の森」を所有しています。ご存じでしたか。 【回答者数 95 名】

- 「太田川源流の森」（廿日市市吉和地区）を水道局が所有していることを「知っていた」と回答した方は26%となっています。



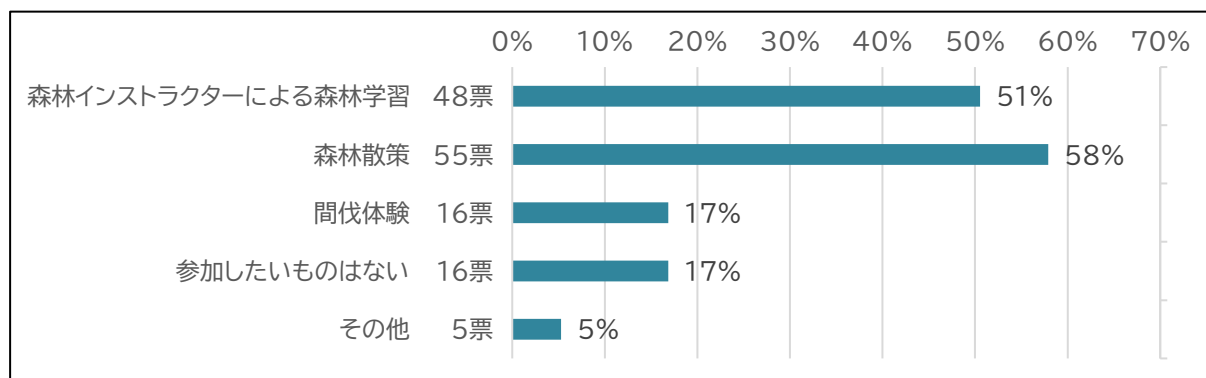
Q 1 9 水道局では、水源かん養機能についてお客さまに知っていただくため、「広島市・太田川源流の森」で森林学習をはじめとした行事を開催しています。ご存じでしたか。また、参加したことはありますか。 【回答者数 95 名】

- 「太田川源流の森」で森林学習をはじめとした行事を開催していることを「知らなかった」と回答した方が72%に上り、「知っていて参加したことがある」と回答した方は僅か4%でした。



Q20 「太田川源流の森」で開催する行事で、参加したいものはありますか。(複数回答可)
【回答者数 95 名・回答数 157】

○「太田川源流の森」で開催する行事で参加したいものは、「森林散策」と回答した方が58%と最も多く、続いて「森林インストラクターによる森林学習」が51%となっています。



Q21 Q20で「その他」と回答された方が参加したい、「太田川源流の森」での行事

- ・源流の森の行事に親子で参加したいと思うのですが、午前から午後まで長時間行われるものが多く、低学年の子ども連れでは子どもの集中力に不安があり申し込めていません。午前だけ、午後だけくらいの短時間で参加できるイベントがあると嬉しいです。
- ・こどもが未就学児なので、水の一生について市内やオンラインで参加できる講座があれば参加しやすいです。
- ・源流の水質検査体験。
- ・小学生親子で参加できるもの。
- ・子どもが小さい頃に一緒に参加したかった。

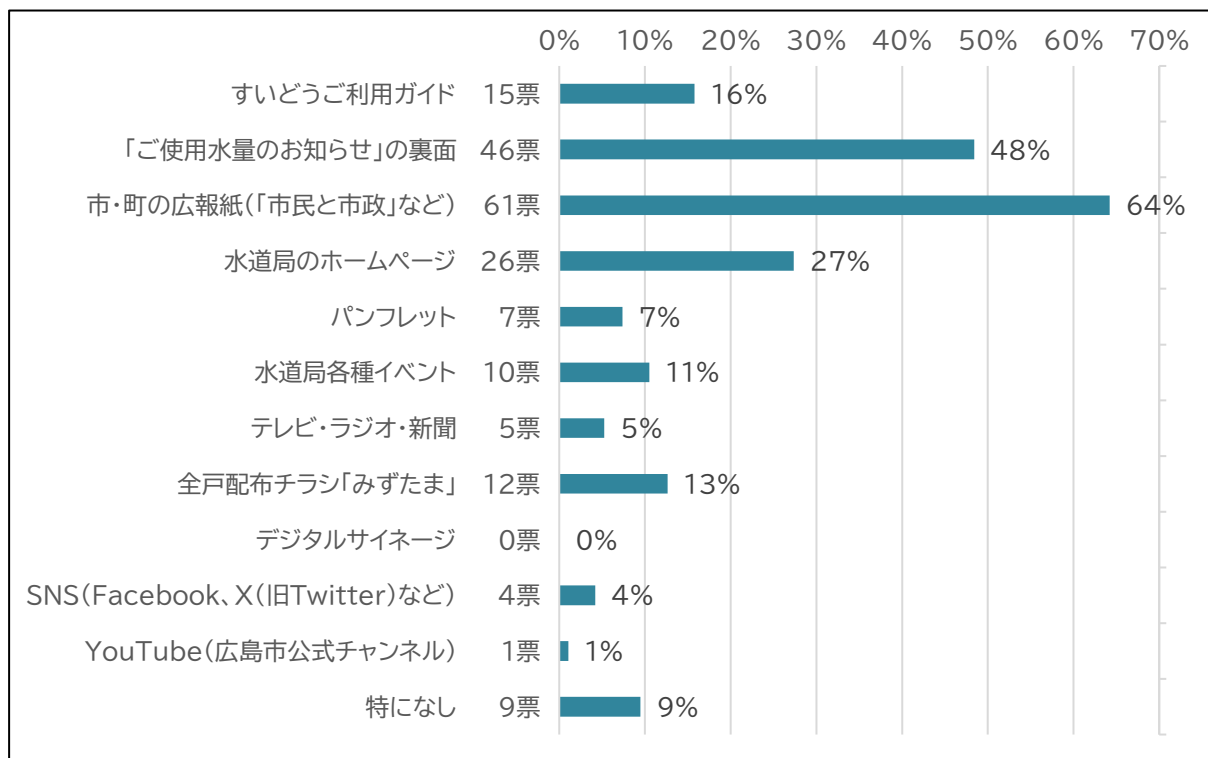
Q22 水道局の広報についておたずねします。

水道局では、市・町の広報誌やパンフレットなどで各種PRを行っています。次のうち、モニターになる以前にご覧になったものがありますか。(複数回答可)

【回答者数 95 名・回答数 196】

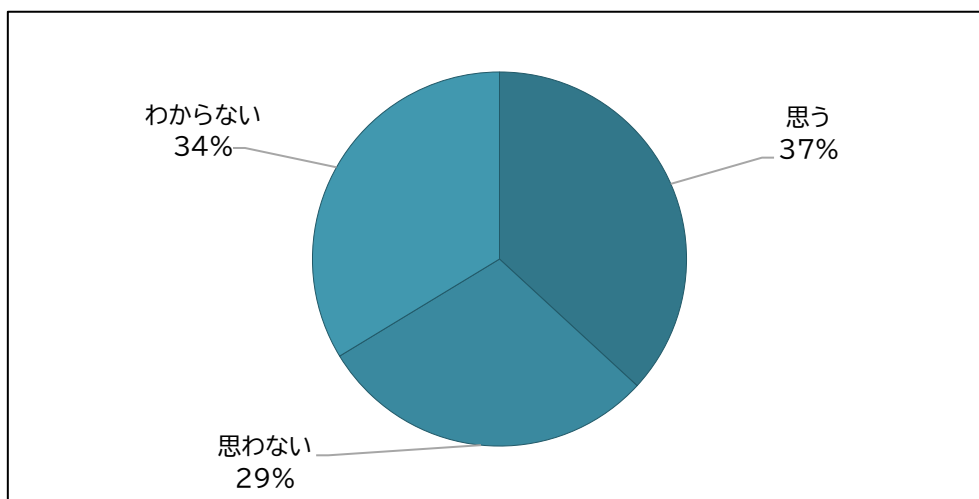
○モニターになる以前、見たことがある広報媒体としては「市・町の広報誌」と回答した方が

64%と最も多く、続いて「「ご使用水量のお知らせ」の裏面」が48%となっています。一方で、「特になし」と回答した方が9%となっており、水道局が発信した情報が届いていない方がいると言えます。



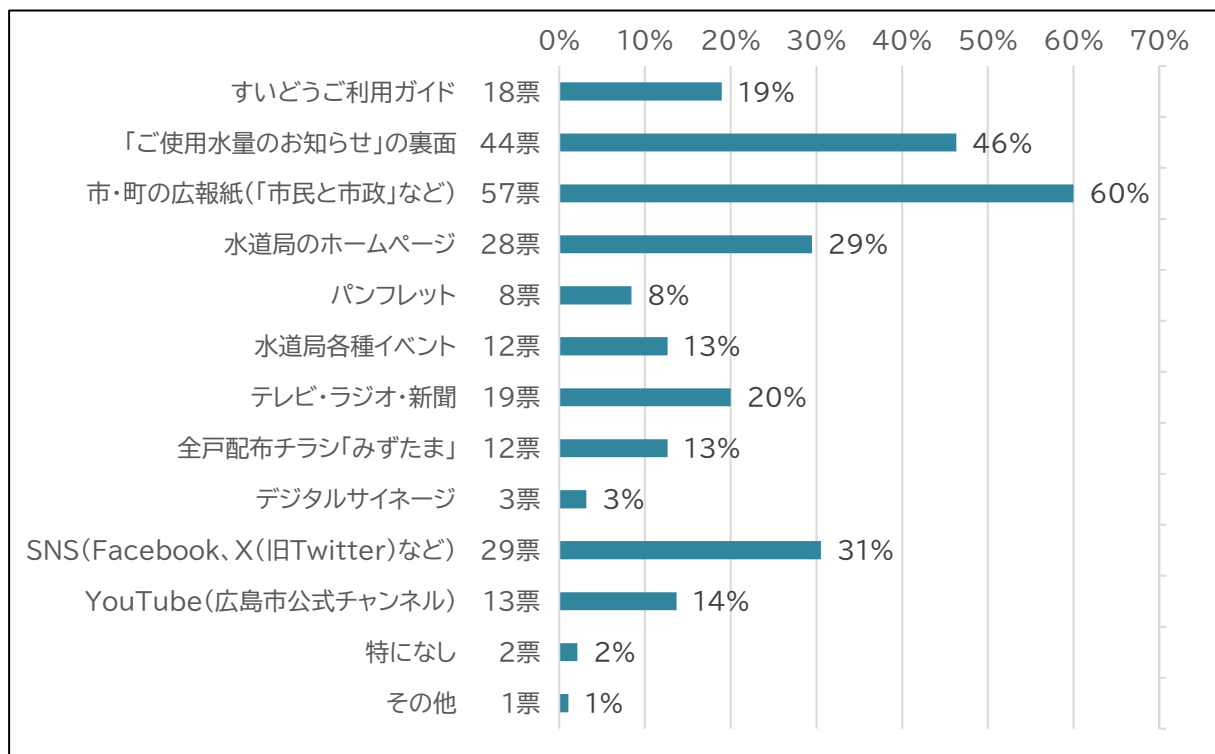
Q23 Q22の情報提供の方法を通じて、料金制度や水質情報、イベントなどお知りになりたい情報が十分提供できていると思われますか。 【回答者数 95 名】

○水道に関する情報が十分提供できていると「思わない」と回答した方が29%、「分からない」と回答した方が34%となっており、多様な広報媒体を活用することにより幅広く情報発信していくことや、情報発信の頻度を高くする必要があります。



Q24 水道局からお客さまへの情報提供はどのような方法を望めますか。(複数回答可)
【回答者数 95 名・回答数 246】

○希望する情報提供の方法としては「市・町の広報紙(「市民と市政」など)」と回答した方が60%と最も多く、続いて「「ご使用水量のお知らせ」の裏面」が46%となっています。



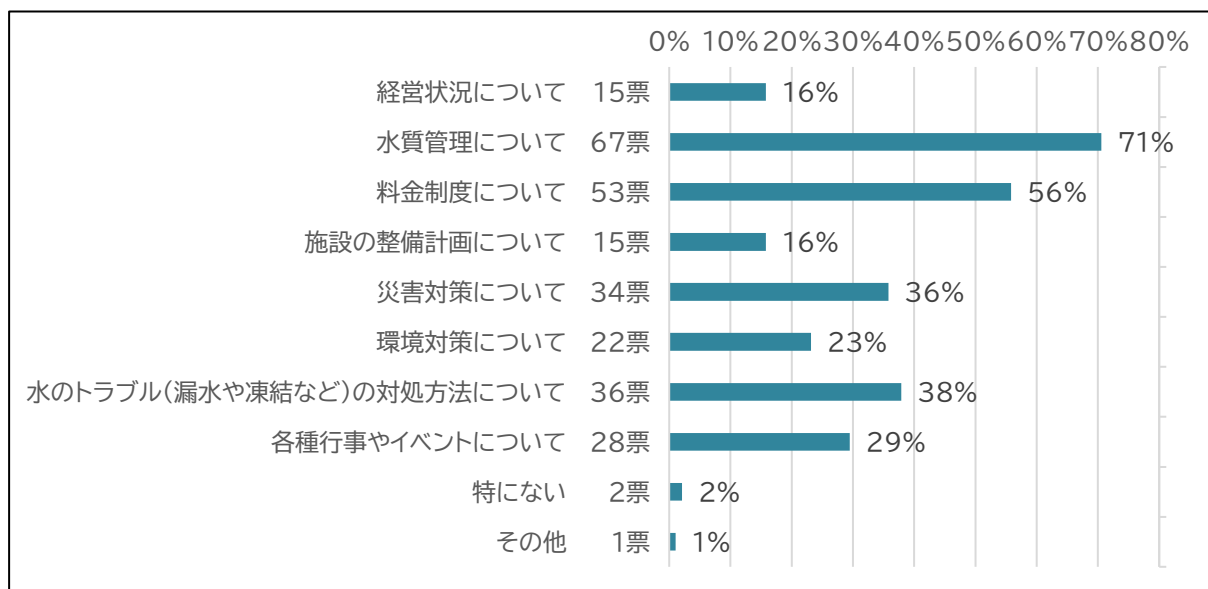
Q25 Q24で「その他」と回答された方が希望する水道局からの情報提供の方法

- ・SNSが使いやすいのですが、水道局のSNSがあることを知りませんでした。イベントの告知などはInstagramも使ってお知らせしていただけたら嬉しいです。

Q26 水道に関してお知りになりたい情報は何か。(複数回答可)

【回答者数 95 名・回答数 277】

○水道に関して知りたい情報については、「水質管理について」と回答した方が71%と最も多く、続いて「料金制度について」が56%、「水のトラブル(漏水や凍結など)の対処方法について」が38%、「災害対策について」が36%となっています。それ以外の情報についてもそれぞれ、知りたいと回答した方が16%~29%となっており、様々な情報を偏りなく提供することが求められていると言えます。

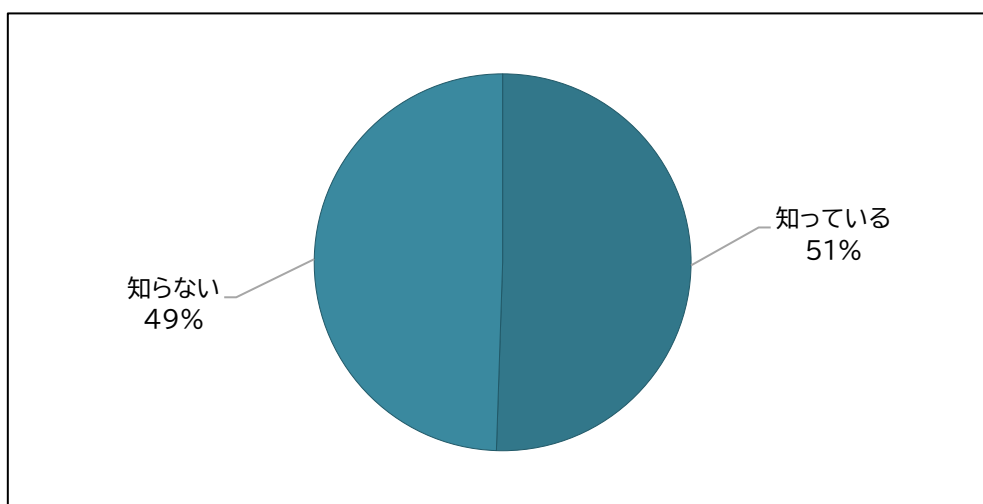


Q27 Q26で「その他」と回答された方が水道に関して知りたい情報
・水道管の補修計画

Q28 Q28からQ31は、給水装置（配水管分岐部分からじゃ口まで）についておたずねします。

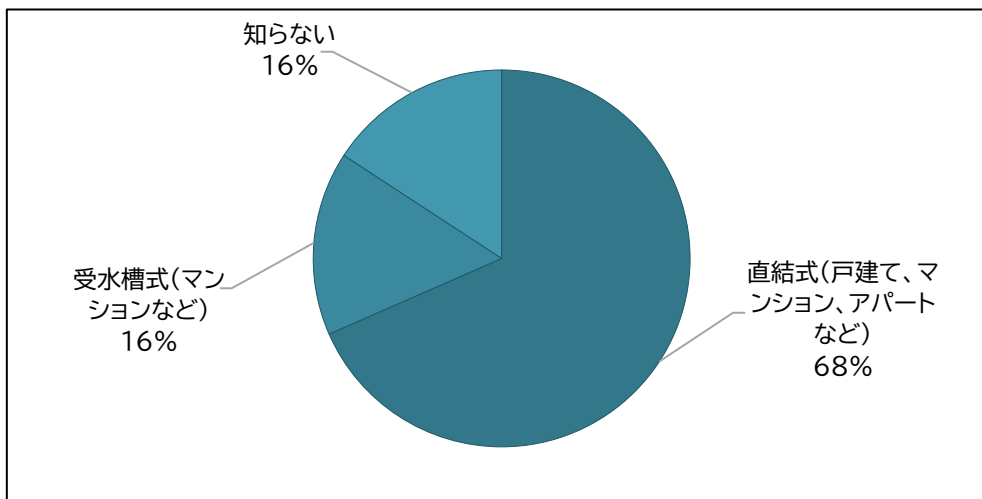
道路内にある配水管の分岐部分からご家庭のじゃ口までの給水装置は、お客さまの財産です。ご存じですか。【回答者数 95 名】

○給水装置がお客さまの所有財産であることの認知度は51%となっています。



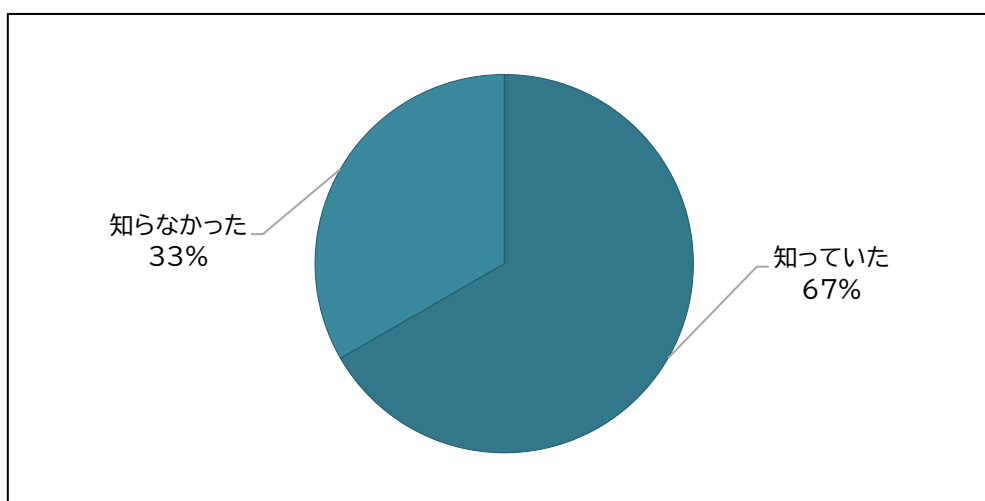
Q29 あなたのお住まいの給水方法はどれにあたりますか。【回答者数 95 名】

○お住まいへの給水方法をご存じの方は84%となっています。



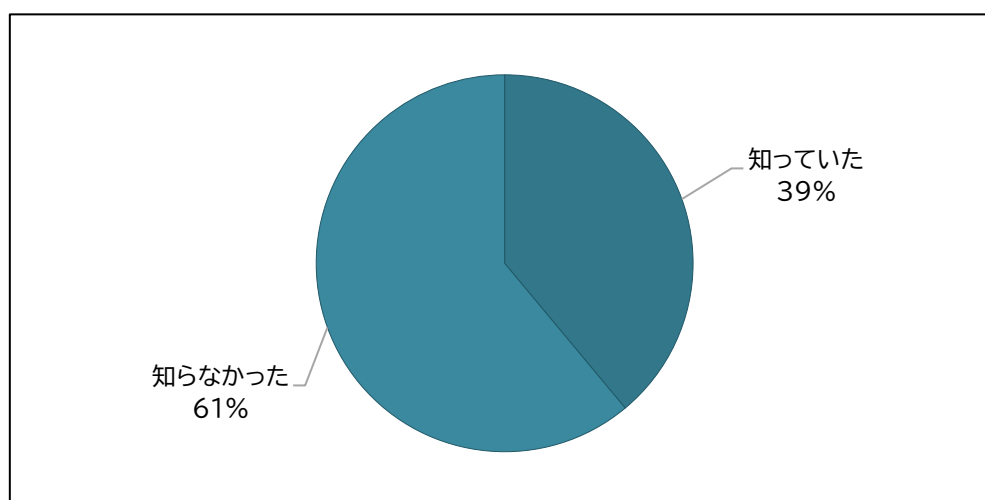
Q30 Q29で「受水槽式」と答えた方におたずねします。お住まいの水槽は、毎年1回以上の清掃を行うことが求められています。ご存じですか。【回答者数 15 名】

○お住まいへの給水方法が「受水槽式」の方のうち、水槽の清掃を毎年1回以上行うことを求められていることをご存じの方が67%となっています。



Q31 本市では、計量法に基づき、水道メーターを定期的(8年以内)に新しいものに取り替えています。ご存じですか。【回答者数 95 名】

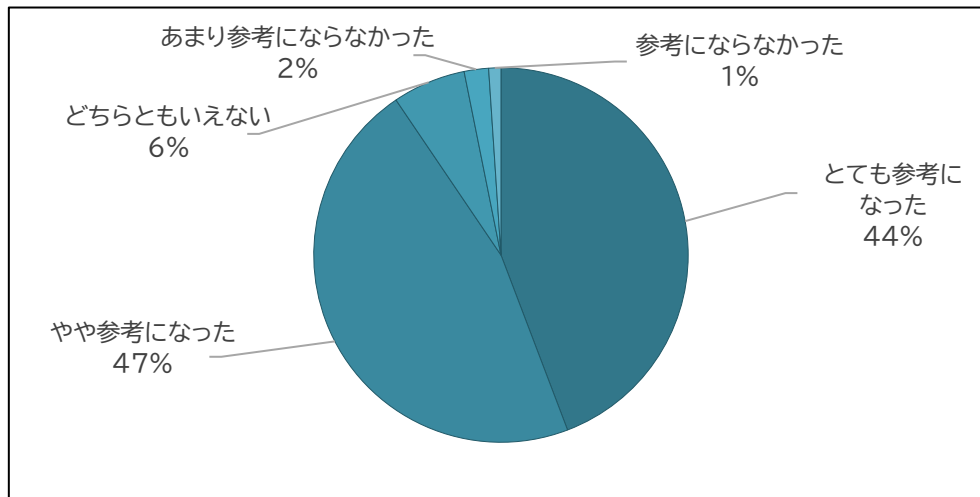
○計量法の有効期限(8年)に基づき、水道メーターを定期的に取り替えていることをご存じの方が39%となっています。



Q32 Q32からQ37は、アンケートの前にご覧いただきました水道事業説明資料についておたずねします。

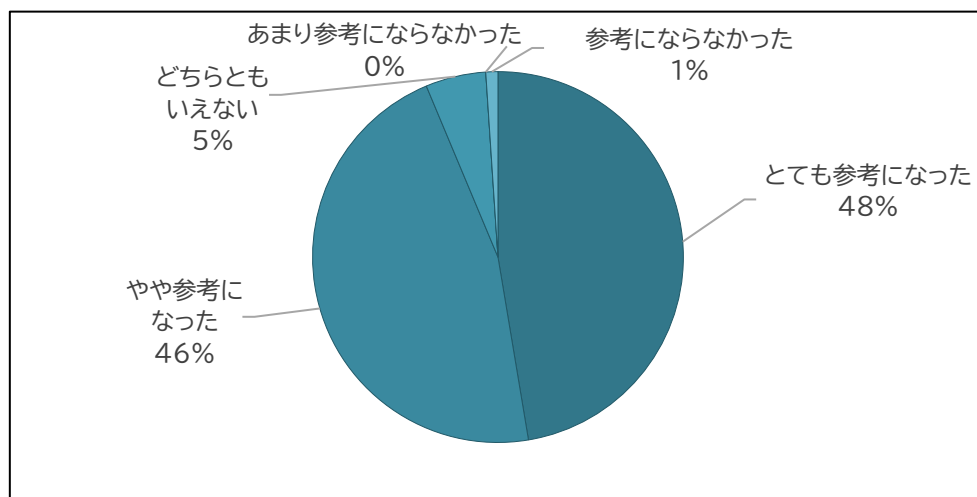
水質について記載した資料について、皆さまが感じられたことをお答えください。【回答者数 95 名】

○水質について記載した資料について、「とても参考になった」「やや参考になった」と回答した方は91%となっています。



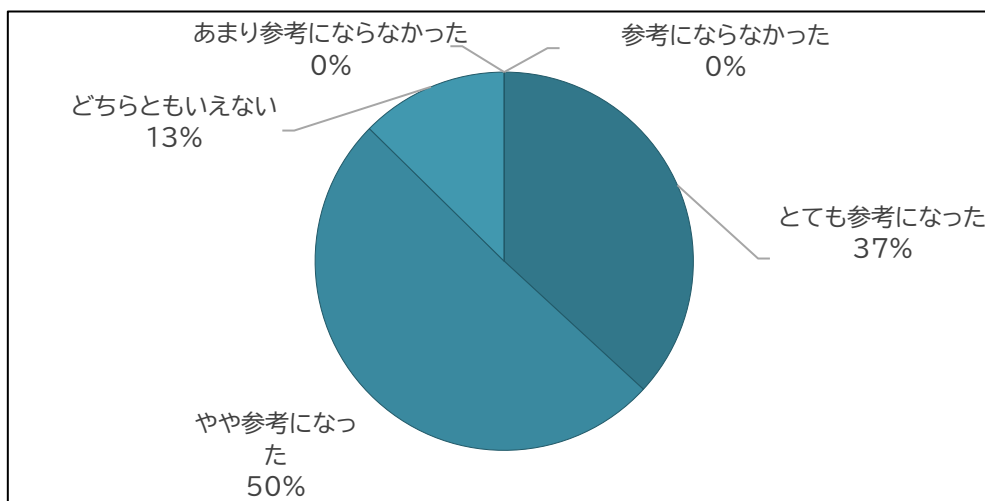
Q33 水源保全について記載した資料について、皆さまが感じられたことをお答えください。【回答者数 95 名】

○水源保全について記載した資料について、「とても参考になった」「やや参考になった」と回答した方は94%となっています。



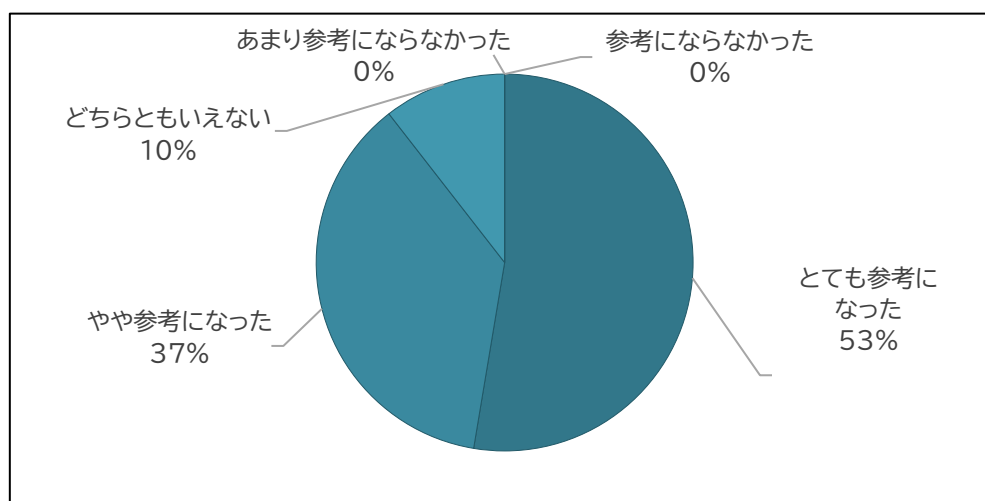
Q34 広報活動について記載した資料について、皆さまが感じられたことをお答えください。【回答者数 95 名】

○広報活動について記載した資料について、「とても参考になった」「やや参考になった」と回答した方は87%となっています。



Q35 家庭の水道のしくみに記載した資料について、皆さまが感じられたことをお答えください。【回答者数 95 名】

○家庭の水道のしくみに記載した資料について、「とても参考になった」「やや参考になった」と回答した方は 87% となっています。

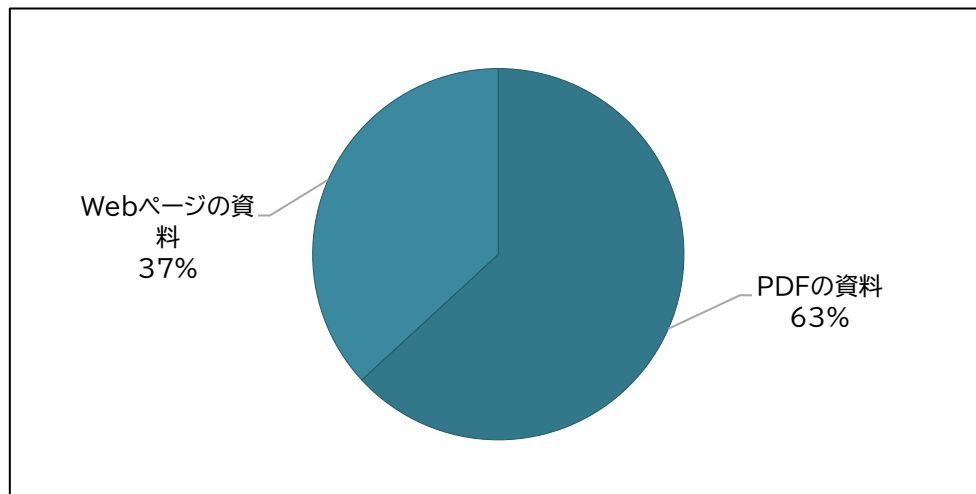


Q36 Q32からQ35の質問で、「あまり参考にならなかった」・「参考にならなかった」と回答された項目がある方は理由をお聞かせください。【回答者数 0 名】

・（回答なし）

Q37 説明資料について、どちらの形式が参照しやすいと感じられましたか。【回答者数 95 名】

○説明資料の形式について、「PDFの資料」が参照しやすいと回答した方が 63% となっています。



Q 3 8 水道事業に関するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由に記入してください。

【回答者数 43 名】

【水道事業全般について】

- ・ ○近年、広島市内では建替え需要が旺盛で、それに伴い給水装置（特に止水栓）に係る土地境界でのトラブルが多く発生するものと考えます。給水装置はユーザーの責任であることを水道事業者で確認を取っていますが、書類上での確認であって、現場での実情に合っていないことに憂慮致します。○水道メーターのスマートメーターの導入などの ICT 活用による消費者と水道事業者とのコミュニケーションを円滑化するとともに、水質管理/漏水管理を消費者の細部まで図ることが出来ると考えます。○これから必ず起こる自然災害時の対応と対策が急務と考えます。人は水なしでは生きていけません。
- ・ 知らないことばかりで驚きました。毎日安全・安心な水道水が飲めているのは、多くの人が関わっておられるからだと分かりました。今後の大きな課題としては、水道管の老朽化があると思います。これからも安全・安心して水道水を使用できるように取り組んでいただけたらと思います。
- ・ 今回の資料を拝見して初めて知ることが多くて驚きました。日々の生活に欠かせない水道水についての内容なので子供たちにも学んでほしい内容だと感じました。安心して広島の水道水が飲めるのは、こんなにも検査が細かくて回数も思っていたより多いからだと思いました。普通に水道水を美味しく飲める。ということが本当にありがたい事だと再確認できました。最近は新聞をとっていない人も多いので、いろいろな情報を広く共有してもらうために、インスタなど様々な方法を使って周知していけたらいいのかな。と感じました。水道事業と聞いても内容がすぐにピンとは来ないので、こんなにもいろいろな事をされている点など広く共有できたらさらに水道水への安心感が増すのかな。と感じました。美味しい水道水は 広島の魅力の 1 つですね。いつもありがとうございます。
- ・ いつも安心して水が利用できる環境を守っていただき、ありがとうございます。
- ・ 最近ニュースでよく見聞きする、水道管破裂事故や、これから起こりうる水道管の老朽化に伴う料金値上がりなど、生活に負担が掛かりそうに感じる事が不安です。
- ・ いつまでも、安心して飲める安全で美味しい水道であってほしい。源流の太田川の環境維持についても考えてほしい。
- ・ 夜中に目が覚めた時には必ずコップ 1 杯の水を飲んでいます。常温でも体に優しい感じがし

て美味しく頂けます。これからも安全なお水をお願いします。

- ・安心して飲めるには理由があり、水道局のみなさんの管理あってのことだと強く感じました。当たり前にも思わず、感謝したいです。ありがとうございます。
- ・ルート＝太田川→戸坂→牛田→自宅を初めて知りました。下水道より上水に関し、知識不足を自認した。PFASに関する情報、水源涵養の情報。
- ・今のところありません。
- ・毎日お疲れ様です。大事な水を守って頂き誠にありがとうございます。悪意ある外国人に大切な水資源を侵害されないように水源地等々の権利を守っていただけるよう切に願っております。日本は権利侵害に対して甘いと感じております。暑い中ですが、お体を大切に業務に励まれますように願っております。
- ・毎日飲む水が、安心して飲めるようにされているんだなと実感しました。イベントも参加してみたいと思いました。
- ・老朽化した水道管の事がよく話題・記事になっています。各地方自治体だけで対応できるものではないと思っています。国が先頭になってこの大切なインフラを維持管理していくことが必要だと思います。水道民営化の話も聞かれる昨今、地方自治に名を借りた国による地方自治体へのインフラ整備の丸投げを許さないことが必要だと思います。
- ・生まれも育ちもずっと広島です。広島の水はおいしい水だと思います。以前、水道管の寿命で取り替えが大変だというニュースを見たことがありますが、これからもおいしい水を飲めるように維持して頂けたら幸いです。よろしくお願い致します。

【水質について】

- ・おいしい水が作られるためには、まず森林から、ということがよくわかりました。
- ・国が決めた基準ではなく、本当の危険物質を取り除いた安全な水を供給して頂きたいです。
- ・普段当たり前で使用している水道水がこんなにも水質検査の体制を整え、安全に管理されていることを知り、水の有り難みと太田川の自然に感謝の気持ちを抱きました。厳しい管理のもと、安全に使用できることはありがたいです。太田川源流の森のイベント、子どもと参加してみたいなと思いました。
- ・毎日当たり前で使用しているお水も、色々な方の管理によって安心、安全性の高い品質管理が保たれて、日本人で良かったと思います。これからも見守り宜しくお願い致します。
- ・生きていく上、生活していく上で、とても重要な水の管理を細かい基準で管理していただいていること、とても感謝しております。資料を読みどれも大切な検査だと思いました。健康に直結していますね。とても細かい話で恐縮ですが、支払いがクレジット引落としになると家計の管理がしやすいなと思うところです。
- ・外国人が必ず言うのは 日本の水はおいしいだそうです。毎日安全でおいしい水が飲めるのは最高の幸せです。24 時間体制での水質監視本当にご苦労様ですそしてありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。
- ・キッチンの水道は元々浄水器がついているのでそれを通していますが、他の水道はつけていません。お風呂や洗面に使う水も、いつもきれいな水が出ています。水道局のみなさんのお仕事があつてのきれいな水なのだと改めて思いました。いつもありがとうございます。こ

れからもよろしくお願いします。

- ・子供の頃より広島の水は美味しく県外旅行時に他県（関西都市部）の水道水が美味しくないと感じたことがありました。その理由が今回の資料で理解できました。
- ・しっかり管理された「広島の水道」、これまでも安心して飲んできましたが、これからも一層安心して飲めます。24時間管理されていることに、感謝です。水槽に入れた魚の動きでも水質を観察しているのには、驚きました。未知の地下道に入るときの「カナリア」と同じ役目と思いました。
- ・検査項目が多いのは知っていたので、水質は安心して普段から使用していますが、24時間体制で管理されているとは知りませんでした。小学生の頃に浄水場へ見学に行き、そこから関心を持つようになりました。今では忘れていた事の方が多いですが、水道水という身近なものを学べる機会が大人になってもあればいいと思います。水道水の保存できる期間を最近知りました。水道水はすぐ使い切るべきと思い込んでいたので私にとって新しい情報でした。保存方法や保存期間を知らない方もいると思うので災害用のためにも周知できたらなと思います。水質よりも配水管の衛生面の方が気になります。
- ・いつも飲んでる水が水源から蛇口まで来るまでに、こんなに検査や管理をしているのに、驚きました。広島の水は美味しいと言われる理由もよくわかりました。色々な方が関わって、各家庭に毎日、清潔で安全な水が飲める事は奇跡なくらい、とてもありがたい事だと思います。

【水道料金について】

- ・料金の支払いはクレジット決済できないのでしょうか？ご検討、よろしくお願いします。
- ・水道料金の詳細明細についての意見。当方はマンション居住のため、個別ではなく、マンション全世帯で一括請求のため、各世帯別の詳細な料金明細が解らない。なんとか、わかるようにできませんでしょうか？

【広報について】

- ・水道資料館など訪れやすく学べる場所をリニューアルして欲しいです。子供も水道の仕組みを気になってます！
- ・子どもが小学校で広島市の水道の学習をしました。そこから水道に関することに興味を持つようになりました。とても良い機会になったようです。私も教えてもらって大変勉強になりました。
- ・PFASの含有が気になります。広島市の水道水は大丈夫なんでしょうか。水道管老朽化による道路の陥没も心配です。広島市の取組を積極的に広報、情報発信してほしい。
- ・水道局の見学などに参加したい。小学生と社会見学できるものがあれば知りたい。
- ・自治体によって水道料金に差が大きい。差の理由を知りたいし、経費の削減にも努めてほしいと思う。また、近年、猛暑で夏場になると蛇口から出る水道水がぬるいので、そのまま飲み水や料理に使って良いのか不安。その点について、広報や対策をお願いしたい。
- ・〇香川県に住んでいた時は渇水による取水制限や、断水など水には苦勞をした経験があります。また味もまずく感じました。〇一方広島市は水源も豊かで水道水も美味しく満足しています。〇ただここ最近の異常気象で雨が降らなかったり、降ってもゲリラ降雨などでダムに

十分な水が貯蓄されているのか不安です。○これからは水という資源の大切さや水を無駄に使用しないといった意識づけが必要なのではないかと思います。

- ・この企画に参加してから、水道事業にあらためて関心を持ちました。フラワーフェスティバルの前にブースを設けるとの連絡頂き、昨年迄はスルーしていたブースでしたが、今年は初めて伺い、クイズに参加してきました。『かん養』という言葉を知らず、まずはその言葉を調べてみましたが、現代仮名遣いにもない漢字で聞いたことのない言葉だったので、そのところから説明が欲しかったです。広島の水は美味しいと他県から来られた方からよく聞きます。安全に供給してくださっているからこそ美味しく頂いているのだと思います。環境問題としてもっと身近に、そして真剣に私達も考えて行かないといけないと再認識しました。
- ・災害時における水道の供給について（特に医療の場において）さらに詳しく知りたいです。（透析において水は命綱なので）
- ・水道水は浄水して飲むもの、という認識があるのでどうしてもそのままの水道水で安心安全・美味しいというイメージが持てずにいます。こちらから情報を取りに行けば知る機会がありますが、水道水の水そのままでも十分に安心安全・美味しいということを、数値的にも取組み的にももっと知れる機会があるとより安心して飲めるのかなと感じました。ただ、文字などでは難しそうでみないことが多いので、パッとみて視覚的にわかるような動画・画像などで情報を得れるものがもっと増えるといいかもしれません。
- ・??*事業に関する見学会があれば参加してみたい。??*水利用について、資源リサイクルのため、容器等を洗う事がありますが、大切な水資源を無駄に使っている気がします。（※??は文字化け）
- ・毎日使っている水は、無限大だと思っている人も多いと思う。気象変動により、水の重要性や怖さについて、もっと知る必要がある。

【水道モニターについて】

- ・川が多い広島が印象的で、水道の仕組みはどのようなになっているのか興味がありました。今回資料をみて、大変勉強になりました。図や絵なども使っており、内容も分かりやすかったです。近くに牛田浄水場があるので、機会があれば見学に行ってみたいです。広島に転居して2年ですが、今まで住んでいた県外の水道水よりずっと美味しいと感じています。
- ・モニターになったからこそ知ることができた広島市のお水のことがたくさんありました。自分が使っている水がどこの浄水場から来ているかなど資料は興味深いものばかりでした。
- ・今回モニターに参加させていただいて、資料をよませていただいて、本当に何も知らない自分を感じました。いかにたくさんの方の働きの上で、お水をいただいているか、蛇口から出る水に、感謝しております。
- ・説明資料を読んで更に水道について知ることができました。節水をしたりして、できることから行動していきたいと思いました。

【その他】

- ・多分 6 月検針時と思いますが、漏水を指摘頂き自分で調べたところ、散水栓分岐の蛇口を増設したネジ箇所 のシールテープが不完全が原因と判明 し解決しました。また、様子観察中に佐伯区水道局の方が積極的に点検に来られ、漏水が無いことを確認され、減免手続きまで

して頂きました。検針係の方と漏水調査確認の方との連携が良く分かりました。過去、2回位分岐箇所が劣化し漏水していたことから、毎月2回はメーターを確認している積りですが失念していました。大変お世話になり有難うございました。

アンケートでいただいたご質問と回答

質問	回答
料金の支払いはクレジット決済できないのでしょうか？ご検討、よろしくお願いします。	クレジットカードでのお支払いについては、お客さまサービス向上の観点から、検討課題であると考えていますが、導入に当たっては、システム開発経費や徴収金額に対する定率の取扱手数料など、新たな経費が必要となるため、水道料金の原価を抑制する観点から、現在のところ導入の予定はありません。 引き続き、お客さまのご要望や経費対効果を考慮しながら、お支払方法の利便性の向上について、検討を行ってまいります。
水道料金の詳細明細についての意見。当方はマンション居住のため、個別ではなく、マンション全世帯で一括請求のため、各世帯別の詳細な料金明細が解らない。なんとか、わかるようにできませんでしょうか？	お客さまのお住まいのマンションは一括請求とのことですので、マンションの管理組合様などと水道局との間で給水契約を結んでいます。 このため、水道局が料金の計算を行うための水道メーターは1個しか設置していないことから、各戸の使用状況は水道局ではわかりかねます。 各戸のご使用水量や料金等をお知りになりたい場合は、各戸の料金算定を行っているマンションの管理組合様などにお問い合わせください。
PFASの含有が気になります。広島市の水道水は大丈夫なんでしょうか。水道管老朽化による道路の陥没も心配です。広島市の取組を積極的に広報、情報発信してほしい。	【PFASの含有について】 広島市水道局では、水道水のPFOS及びPFOAについて、令和2年度より定期的に検査を実施しております。なお、これまでに検出されたことはありませんのでご安心ください。 また、検査結果については水道局ホームページでも公開しておりますので、そちらもご覧いただければと思います。 (https://www.water.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/10/225.html) 【水道管老朽化による道路の陥没について】 広島市水道局では、老朽化した水道管の更新は、材質や強度、防食対策の状況などから路線ごとに優先順位を定め計画的に実施しています。加えて、日常的に水道管の巡視点検や漏水調査を行い、異常や漏水を早期に発見し、迅速に修繕できる体制を整えることで、道路陥没などの事故防止にも努めています。 また、市の職員などが講師として、地域に出向き、市の施策や制度、事業などを分かりやすく説明する「市政出前講座」において、水道局からは『知って安心！水道施設の更新と災害対策』を含む6テーマを設定するなど情報発信にも努めています。
水道局の見学などに参加したい。小学生と社会見学できるものがあれば知	水道施設（浄水場）見学を含むイベントとして、「ひろしまウォーターツアー！」（6月）、「水道資料館で学ぼう！広島の水道」（11月）があります。

質問	回答
りたい。	両イベントとも事前の参加申し込みが必要で、募集案内は開催日の一か月半前頃から、広島市広報紙「市民と市政」、水道局ホームページ、水道局公式Xで行います（応募多数の場合は抽選となります）。参加者の募集を見逃さないよう、水道局公式Xのフォローをお勧めします。 なお、今後、イベントの開催時期や内容等を見直すことがありますのでご了承ください。 【参考】 ・広島市広報紙「市民と市政」 https://www.city.hiroshima.lg.jp/shisei/kouhou/1003074/index.html ・水道局ホームページ https://www.water.city.hiroshima.lg.jp ・水道局公式X https://x.com/hiroshima_suido